

～空き家から始まる～まちのみんなの健康拠点

in京都市

産官学民連携！

健康を軸とした地域の多機能拠点を作ろう！

- * ドイツ発・遊びの教室バルシューレ
- * ヨガ・ピラティス、散歩会などの運動教室
- * レンタルサイクル
- * コミュニティナース
- * カフェ



- **<特徴1>** “遊び”で健康に・・・バルシューレとは？→ドイツ発のボールや身近な道具を使った遊び。年齢・レベル・空間に合わせてどこでも簡単に行えるため、運動に親しみのない人、苦手な人でも楽しめる！心の健康や居場所作りにも。
- **<特徴2>** 京都府の大学・短期大学・専門学校でスポーツ健康領域を学ぶ**学生が健康運動教室の講師に！**大学外での実践の場、地域住民と学生の交流の起点に。
- **<特徴3>** 医学の専門資格を持つ人によるまちの保健室。**気軽な健康相談や健康講座、マッサージ、コミュニティ醸成、保健・医療・福祉機関への橋渡し**など、住民の日々の暮らしと健康を守る役割を担う。東洋医学や現代医療の専門資格を活かした新しいキャリア選択に。
- **<特徴4>** **自転車に付加価値を**。京都自転車まちづくりの観点から、観光客と市民の双方に必要とされる事業を生み出す。**地域のサイクリングマップの作成、銭湯や飲食店などの地域商店と連携した割引サービスやイベントの開催**など、観光客にローカルな魅力を届けるとともに、**地域への利益還元**を目指す。

背景：空き家の増加・生活習慣病の増加・高齢化に伴う介護予防の必要・地域のコミュニティ不足といった社会問題

空き家の選択・マッチング：“**空き家バンク京都**”など空き家の仲介・改築・管理を行う民間法人を通じ、空き家を賃貸契約する。京都市の空き家活用・流通支援に対する補助金制度が有効であれば、利用する。



空き家バンク京都

→ 改修・運営・管理
家賃 ←



本活動事業主

資金調達：産官学民の協力による。クラウドファンディングの実施。利用者からも各サービス利用料を集金し運営費に充てる。

10年後の未来：

本活動を他地域にもローカライズさせた形で分散させる。各地域が連携して事業を展開。又、健康を軸とした**小規模なサテライト**のような場を街中を分散。例えば・・・京都登山・ツーリングなど**京都ならではのスポーツツーリズム**の拠点を作る。各スポットの紹介やガイド・ツアーサービスを担う案内所、登山者専用ゲストハウスなど。健康を軸とした京都の新たな楽しみ方を事業化し、京都のオーバーツーリズムの歯止めにつなげる。

例：京町家を利用した場合の間取り

[裏]	縁側	奥庭	オクの間	ダイドコ	ゲンカン	ミセ	大通り
			運動教室	カフェ&コミュニティナース	事務所	レンタルサイクル	
			土間				[表]
			通り庭				

* 京町家の構造、各部屋の名称

～京町家の利点～

自然素材：土壁や木の柱、畳、襖など素材自体が呼吸している環境・健康に優しい作りは本活動との親和性が高い。

うなぎの寝所：表から奥に向かってプライベート性の高い作りになっている一方で、引き戸で仕切られる続き間を解放すれば一体的な空間になる。各事業の運営がしやすい上に、空間を大きく使ったイベントの開催など柔軟性が高い。
* 伝統工芸の継承にも！